

平成28年度事業報告

平成28年10月1日～平成29年9月30日

一般社団法人 日本野球機構

日本野球機構は、野球が我が国の社会的な公共財であるとの認識の下、これを普及して国民生活の明朗化と文化的教養の向上をはかるとともに、野球事業の推進を通してスポーツの発展に寄与し、我が国の繁栄と国際親善に貢献することを目的としています。下記は、いずれもこの共通の目的を達成する手段であり、平成28年度における実績を記したものです。

◆平成28年度に実施した主な事業のトピックス

《公益目的事業》

- ・野球振興事業では、ベースボール型授業(=小学校の教員を対象に、プロ野球OB選手等が指導を行う「教員のための授業研究会」)をはじめ、ジュニアトーナメント、ガールズトーナメント等を計画通り実施しました。ベースボール型授業では、講師を派遣し、指導用教材に沿って実施。全国30会場で1,500人もの参加がありました。参加者を対象に各会場でアンケートを実施、今後も継続してデータを蓄積し、受講者の追跡調査並びに分析を行うことにより、より効果的な開催に向け取り組んで参ります。またベースボール寄贈事業では、本年新たに17か所にウォールを設置し、累計で45基が完成。当初目標(47都道府県、内東京2基)の達成まで残り3基となりました。
- ・調査研究事業では、データ分析に基づく指導により試合時間の短縮化に取り組み、9回の試合ではシーズン平均3時間8分を達成(昨年実績:3時間11分)、5年ぶりに一桁分台に改善しました。
- ・また同事業では、野球の競技者人口把握のためにシステム開発調査の研究、要件定義の作成を行いました。
- ・資金助成事業については、7団体宛てに寄付・補助を実施いたしました。引き続き、各団体の事業目的の進捗を精査し、適切な助成を行って参ります。

《収益事業等》

- ・公式戦や日本シリーズ等の開催とそれに伴う事業については計画通りに遂行いたしました。また東京五輪が開催される2020年の日程対策については引き続き検討を進めており、効果的な日程作成を目指します。
- ・国際大会に関しては、WBCへの参加並びにアジアプロ野球チャンピオンシップの開催準備支援を実施いたしました。

《その他目的を達成するために必要な業務》

- ・暴排活動においては中央協議会の開催、春季キャンプでの講習、行為防止ポスター、小冊子を作成。
- ・職員向けの研修を充実化。階層別研修制度導入、評価者研修2回(管理監督者)、ハラスメント研修(管理監督者)、契約書研修(事業部、若手)、コンプライアンス研修(各部署単位)を実施しました。
- ・また危機管理対応の強化策として、安否確認システムの導入を実施。
- ・医事委員会活動では、血液ドーピング検査を導入いたしました。

◆ 実施事業の詳細

《 公益目的事業(野球振興事業) 》

【野球振興事業の実施】

- ◇NPB12球団ジュニアトーナメント2016の開催
 - ・2016年12月27日(火)～29日(木) KIRISHIMA サンマリンスタジアム宮崎、KIRISHIMA ひむかスタジアムにて開催
- ◇NPBガールズトーナメント開催
 - ・2017年8月4日(金) 埼玉県営大宮公園野球場にて開会式、4日(金)～9日(水) 埼玉県営大宮公園野球場ほか69会場にて開催
- ◇教員のための「ベースボール型」指導者講習会の開催(大規模)
 - ・2017年8月23日(水) メットライフドームにて開催
- ◇基礎的レベルの野球指導者講習会の実施
- ◇野球指導者講習会(BCC)
 - ・2017年1月20日(金)～22日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催
- ◇侍ジャパン「野球指導者スキルアップ講習会」 主に小中学生の軟式野球の指導者283名が参加
 - ・2017年1月21日(土) 山口きらら博記念公園にて開催
 - ・2017年 2月4日(土) 三重 四日市ドームにて開催
- ◇ケガ防止研究
 - ・2016年10月～2017年9月 NPB医事委員会で検討
- ◇小学校教員向けに「みんなが輝く やさしいベースボール型授業」指導用教材(DVD付)を使用し、球団から講師派遣という形での協力を得ながら日本各地で野球型授業研究会を開催。合計30会場(うち1会場は台風5号の影響で中止)、約1,500人が参加。
 - ・2016年10月13日(木) 静岡・沼津市立静浦小中一貫学校
 - ・2016年10月24日(月) 佐賀・杵島郡白石町立須古小学校
 - ・2016年11月10日(木) 福島・相馬市立向陽中学校
 - ・2016年11月11日(金) 岡山・倉敷市立中庄小学校・2016年12月15日(木) 愛媛・愛媛大学
 - ・2017年1月10日(火) 大阪・大阪体育大学
 - ・2017年1月23日(月) 長野・中野市立中野小学校
 - ・2017年5月2日(火) 東京・町田市立南第四小学校
 - ・2017年6月9日(金) 静岡・静岡大学
 - ・2017年6月27日(火) 山梨・小瀬スポーツ公園体育館・2017年7月6日(木) 愛媛・愛媛大学
 - ・2017年7月26日(水) 山形・上山市立南中学校
 - ・2017年7月26日(水) 山梨・甲州市塩山総合グラウンド
 - ・2017年7月27日(水) 北海道・サンビレッジいしかり
 - ・2017年7月31日(月) 熊本・菊陽町立菊陽中部小学校
 - ・2017年8月2日(水) 東京・筑波大学附属小学校
 - ・2017年8月2日(水) 鳥取・日吉津村立日吉津小学校
 - ・2017年8月4日(金) 長野・ほりでいドーム
 - ・2017年8月4日(金) 愛媛・今治市営中央体育館、今治市立別宮小学校
 - ・2017年8月7日(月) 山梨・笛吹市立御坂西小学校
 - ・2017年8月8日(火) 宮城・シェルコム仙台
 - ・2017年8月8日(火) 熊本・玉名市立横島小学校
 - ・2017年8月9日(水) 岐阜・揖斐川町立北和中学校
 - ・2017年8月10日(木) 長野・信州スカイパークメインアリーナ
 - ・2017年8月17日(木) 山梨・市川三郷町立市川中学校

- ・2017年8月23日(水) 岐阜・岐阜市立中央中学校
- ・2017年8月24日(木) 鹿児島・出水市総合体育館
- ・2017年8月29日(火) 宮崎・日南市総合運動公園おびすぎドーム
- ◇未来の侍プロジェクト「ベース・ウォール寄贈事業」(壁の設置事業)
 - ・2016年12月 2日(金) 岐阜・中津川市阿木小学校
 - ・2017年3月24日(金) 滋賀・東近江市ひばり公園
 - ・2017年4月1日(土) 京都・京丹後市峰山総合運動公園
 - ・2017年5月6日(土) 長崎・波佐見中学校(波佐見町教育委員会)
 - ・2017年5月26日(金) 山口・下関市向井小学校
 - ・2017年5月28日(日) 熊本・阿蘇郡南阿蘇村立南阿蘇西小学校
 - ・2017年8月23日(水) 奈良・広陵町立真美ヶ丘第一小学校
 - ・2017年8月29日(火) 宮崎・日南市総合運動公園
 - ・2017年9月1日(金) 三重・四日市市立浜田小学校
 - ・2017年9月 7日(木) 群馬・前橋総合運動公園
 - ・2017年9月 7日(木) 石川・加賀市立錦城小学校(加賀市教育委員会)
 - ・2017年9月14日(木) 鳥取・米子市東山補助グラウンド
 - ・2017年9月20日(水) 香川・香川県総合運動公園
 - ・2017年9月20日(水) 大分・佐伯市総合運動公園野球場
 - ・2017年9月24日(日) 青森・弘前市運動公園
 - ・2017年9月26日(火) 和歌山・上富田町上富田スポーツセンター
 - ・2017年9月28日(木) 秋田・大館市長根山運動公園
- ◇小学生～高校生向け緊急対応マニュアルの作成
 - ・2016年10月～2017年9月 NPB医事委員会で検討

【研究・調査】

- ◇競技者人口把握のためのシステム開発調査の研究、要件定義の作成
- ◇海外普及調査研究の実施
 - ・インドネシア野球・ソフトボール協会とスポーツ庁同席で面談
 - ・JICA 隊員へ外国語版教本の支給と報告書提出
- ◇試合短縮化実現に向けた取り組み(ゲーム・オペレーション委員会/データ収集等)
 - ・2015年1月から立ち上げたゲーム・オペレーション委員会で、試合時間短縮をはじめ「魅力ある試合」作りを目指し検討開始。平均試合時間が前年比-3分となる。5年ぶりの3時間一桁台(3時間8分)に。
 - ・ゲームオペレーション・ブック2017年版を作成。12球団および審判部他へ配布。試合時間短縮へ向けての啓蒙活動。
 - ・スピードアップに貢献したチーム、投手、打者に対して「スピードアップ賞」の贈呈
 - ・プロ野球通算10万号本塁打企画(オリックス・マレーロ選手が9月29日に記録)

【復興支援事業】

- ◇東日本大震災への寄付活動
 - マイナビオールスターゲームにおいて、避難者の招待企画やチャリティーオークションを実施
- ◇東日本大震災復興支援野球教室の開催 (被災地で野球教室等)
 - ・2016年12月10日(土)ベースボールフェスタin福島～プロ野球選手と遊ぼう～ いわき市上荒川公園内総合体育館にて開催。約300人が参加。

【助成事業】

- ◇日本野球機構補助金規程に則り、野球または野球を含むスポーツの振興またはその援助を目的とする公益的団体を対象とした寄付金、助成金事業
 - ・公益財団法人野球殿堂博物館
 - ・公益社団法人全国野球振興会(プロ野球OBクラブ)
 - ・一般財団法人全日本野球協会(BFJ)
 - ・公益財団法人日本野球連盟(JABA)
 - ・NPO法人アオダモ資源育成の会
 - ・一般社団法人全日本女子野球連盟
 - ・一般社団法人日本プロ野球選手会

【アマチュア球界との交流】

- ◇日本野球機構と全日本野球協会を構成団体とする「日本野球協議会」の運営
 - ・幹事会、各委員会(普及・振興、侍ジャパン強化、マーケティング、オペレーション、国際)の開催
- ◇プロ野球選手によるシンポジウム「夢の向こうに」の開催
 - ・2016年12月11日(土) 滋賀・皇子山球場にて開催
- ◇学生野球資格回復へ向けての研修会の実施
 - ・プロ側研修会の実施
 - 2016年11月26日(土) 関西大学千里山キャンパスにて実施
 - 2016年12月9日(金) 筑波大東京キャンパスにて実施
 - ・アマ側研修会の実施
 - ・2016年12月10日(土)～11日(日) 立教大学池袋キャンパスにて実施
 - ・2016年12月17日(土)～18日(日) 関西大学千里山キャンパスにて実施
- ◇野球規則委員会においてプロ、アマ合同でルール研究会を実施
 - ・プロアマ審判技術専門部会の開催
 - ・第17回プロアマ審判学校を開催

【国際交流】

- ◇WBSC(世界野球ソフトボール連盟)への協力活動
- ◇国際試合の招致活動
- ◇国際審判員、技術員として、NPB審判員及び審判指導員を各種国際大会に派遣
- ◇野球指導教材外国語版を使用し、国際協力機構(JICA)との連携を図り、海外での野球普及活動支援。

【新人選手・プロ野球選手OBへの取り組み】

- ◇新人選手選択会議(ドラフト会議)、育成選手ドラフト
 - ・2016年10月20日(木)に実施
- ◇新人選手研修会
 - ・2017年 1月11日(水)に実施
- ◇セカンドキャリアサポート事業
 - ・2016年10月にアンケート調査実施
 - ・退団者の動向調査実施
 - ・セカンドキャリアサポートマガジン「NEW BALL」の編集および発行
- ◇支配下10年以上養老補助制度事業
- ◇退団選手一時金制度の実施

- ◇監督、コーチ、選手の国民年金基金への加入に関して、12球団と協力して加入促進活動と基金への申込取次を実施

【球界内への取り組み】

- ◇野球協約の発行及び解釈に沿っての紛争解決
- ◇日米間、日韓間、日台間など、NPBと外国プロ野球組織との間の選手契約協定に従い、ルールの解釈、身分照会、紛争処理の実施
- ◇審判の育成、研修
 - ・NPBアンパイア・スクールの開催
 - ・審判員のトレーニング実施(米国審判学校への派遣)
 - ・研修審判員のトレーニング実施
- ◇NPB選手関係委員会と選手会との事務折衝
- ◇2017年公認野球規則の編集および発行と配布

《収益事業等(野球奨励促進事業)》

【プロ野球公式戦の開催とそれに伴う業務】

- ◇2017年シーズン試合日程の編成、発表
- ◇パシフィック、セントラル野球連盟年度連盟選手権試合運営管理
 - ・公式戦における試合日程、選手権試合(CS含む)管理、順位決定、選手登録手続
- ◇ウエスタン、イースタン・リーグ年度選手権試合運営管理
 - ・公式戦における試合日程管理、選手権試合(CS含む)管理、順位決定、選手登録手続
- ◇選手登録の管理運営
 - ・選手登録・異動手続、FA日数管理
- ◇非公式試合(教育リーグを含む)管理
 - ・日程発表・管理 審判派遣、審判経費処理
- ◇みやぎフェニックス・リーグ運営管理
 - ・試合日程作成・発表 宮崎市との運営連携 参加球団との連絡
- ◇NPB AWARDS 2016の開催、パートナーパーティーの実施
- ◇記録達成時表彰
- ◇各リーグアグリーメントの発行
- ◇イースタン・リーグ観戦ガイドの発行
- ◇グリーンブック2017(セントラル野球連盟ガイドブック)の発行
- ◇ブルーブック2017(パシフィック野球連盟ガイドブック)の発行
- ◇両連盟選手権試合へのNPB契約審判員、記録員の派遣業務
(日本選手権シリーズ、ファーム日本選手権およびフレッシュオールスターゲームは当法人の主催試合)

【試合の主催、開催支援、運営】

- ◇ファーム日本選手権の開催
 - ・2016年10月1日(土) 宮崎県・KIRISHIMA サンマリンスタージアム宮崎にて開催
- ◇日本選手権シリーズの開催
 - ・2016年10月22日(土)から MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島、札幌ドームにて開催
三井住友銀行が冠協賛社となり、「SMBC日本シリーズ」として開催
- ◇フレッシュオールスターゲームの開催

- ・2017年7月13日(木) 静岡県・草薙球場にて開催
- ◇オールスターゲーム(12球団共催)の運営
 - 「マイナビオールスターゲーム」として開催
 - ・2017年7月15日(金) 第1戦:ナゴヤドーム
 - ・2017年7月16日(土) 第2戦:ZOZO マリンスタジアム
- ◇二次映像等の使用許諾管理
 - ・NPB管理試合における映像二次使用管理業務
- ◇グッズの制作、販売管理
 - ・NPBが運営する大会のオリジナルグッズ制作・販売
 - ・NPBショップ運営管理
- ◇NPBマークの管理および球団およびメーカーへの手配・販売
- ◇NPB CIC(写真素材管理サービス)の運営管理・改善業務とファンへの写真販売開始

【国際大会の運営、参加】

- ◇新しい国際大会「アジアプロ野球チャンピオンシップ」の主催
- ◇日本代表チームを編成、派遣

【試合以外の収益確保】

- ◇新たな収益源となるビジネスモデルの立ち上げの考察
- ◇12球団との会議の開催、運営、案件とりまとめ
- ◇12球団プロパティ、選手肖像の管理業務代行
- ◇プロ野球データ公開基盤(BIP)の立案と構築

【記録データの管理】

- ◇公式記録の作成、管理、運用
 - ・非公式戦、公式戦への記録員の派遣
 - ・2016年公式戦、日本シリーズ及びオールスターのスコアカードの電子化作業
 - ・オフィシャルベースボールガイド2017、ブルーブック、グリーンブック等各種出版物の作成
 - ・公式記録をベースボール・インフォメーション・システム(BIS)検索サービスで提供、速報記録等のメディア配信
 - ・1950年代の過去データのBISへの入力作業

《その他目的を達成するために必要な業務》

【広報活動】

- ◇オフィシャルベースボールガイド2017の発行
- ◇プロ野球に関する情報発信事業(ホームページ)
- ◇NPBスローガンクリアファイルの配布(オールスターゲームで配布)
- ◇NPBイベント広報対応、成績・記録等のNPB公式記録広報対応、取材対応
- ◇NPBプロモーション映像制作(球場ビジョン用、テレビ野球中継用)
 - ・開幕前に「ドンマイマイフレンド」「野球場へゆこう」の映像制作
 - ・12球団フランチャイズ球場ビジョンで今シーズン中放映
- ◇NPBスローガンポスター制作、発表
 - ・開幕前にポスター制作＝実施

- ・12球団フランチャイズ球場だけでなく、地方球場、マスコミ等にも発送
- ◇NPB手帳制作
- ◇12球団ファンブックへの広告掲載

【検査および調査】

- ◇公式戦使用球(統一球)検査
- ◇折損バットの調査

【暴排活動】

- ◇プロ野球暴力団等排除対策協議会の中央協議会を開催
- ◇春季キャンプ中に全選手を対象に有害行為防止講習を実施
- ◇有害行為防止のポスター、小冊子を作成
- ◇みやぎきフェニックス・リーグでの暴排講習を実施

【会員間の連絡、親善】

- ◇12球団役職員名簿の制作、配布
- ◇NPBマーク、商標権の管理

【NPB組織強化】

- ◇適正な人員および人材を確保
- ◇職員向け各種研修(PDCA、コンプライアンス、個人情報取り扱い、危機管理など)の実施
- ◇内部監査の徹底

【地球温暖化防止活動「グリーンベースボールプロジェクト」への取り組み】

- ◇公式戦などで出場者がグリーンリストバンド着用することによる活動PR
- ◇グリーンリストバンドを販売し、売り上げを植林活動へ寄付

【アンチ・ドーピング活動】

- ◇アンチ・ドーピング選手手帳の制作・配布を通じての啓発活動
- ◇ドーピング検査の実施
- ◇血液ドーピング検査の導入

以上